



(特非) まえばし保育ネットワーク

幼児への木育指導員資格の創設と 教材開発及び木育効果の検証

一般助成

2年目

知識の提供・
普及啓発

木育実践活動など
への参加者・園児数 **2,623人**

木育エキスパート
研修への参加者数 **202人**

活動の全体目標に
対する達成度 **60%**

課 題

前橋市の赤城山の森を守っていくために、幼児期から木育などの環境教育を実施して、木や森に親しみをもち、木を利用しながら森を守る意識を育てたい。

活動内容

- 木育エキスパート講座／木育を保育の中で実施できる人材を養成する講座を創設し、研修と実践の両方を体験しながら、体系的に木育を学べるようにした。
- 木育教材開発（絵本作成）／保育園で利用しやすい木育の教材として、絵本を9冊作成した。
- 木育の効果検証／子どもの発達への効果を科学的に検証するため、国の研究機関－森林総研と連携して、一つのテーマについて研究を行い、報告書を作成した。



木育教材として作成した絵本

今後の課題

木育・環境教育の実践活動を楽しみ、子どもへの効果や影響を分かりやすく記録して、活動の魅力をアピールできるようにしたい。

成果と工夫した ポイント



成果

- ・木育エキスパート養成講座
研修7回、他6回実施 延べ参加者202名、資格取得者6名
- ・木育実践活
1,687名、森のほいくえん参加者936名
- ・絵本9冊完成

工夫

保育士さんが参加しやすいように、お昼寝中の時間に研修を実施するなど、開催日時を工夫した。実践活動を楽しみ、その魅力をアピールするようにした。